



## コロナ2類相当から5類へ

年が明け、早いものでもう2月です。寒さがまだ残りますが、立春を迎えると少しだけ冬の終わり、そして春の訪れを感じられるようになると思います。最近では春が待ち遠しいので桜のつぼみを眺めながら、春に向けての準備と新年度の予算編成に追われる今日この頃です。

さて、昨年の民法改正により、成人（成人）年齢が18歳に引き下げられました。但、市では成人式を「二十歳のつどい」へ名称変更し、これまで通り20歳の皆さまを対象とした式典を開催しました。当日は、天候にも恵まれ、華やかな着物やスーツ姿の皆さまが、同窓生と旧交を温める光景に接し、晴れやかな気持ちになりました。コロナ禍をはじめとする変革の時代の中で、若さあふれるエネルギーと柔軟な発想力、そして困難を撃ち破る突進力を存分に発揮され、目指す分野においてさらなる飛躍を遂げられるようエールを送らせていただきました。

また、先月18日には岸田首相が新型コロナウイルスの感染症法上の分類見直しについて協議し、今春を視野に現在の「2類相当」から「5類」へ引き下げの方針を固めました。これをお読みになる頃には、引き下げに向けた具体的な検討結果やマスク着用の緩和方針が打ち出されていることと思います。引き下げは、医療や社会活動に関する制限措置が緩和され、従来の感染対策から大きく転換する節目となりますが、医療現場をはじめ、さまざまな場面での混乱などを避けるためにも、段階的に移行していくことが重要ではないかと考えます。

もう一つご報告ですが、皆さまのご協力により、市内マイナンバーカード申請率が65%、交付率も50%をそれぞれ超えることができました。引き続き窓口での申請受け付けとともに、市職員が企業や地域団体の指定する会場に訪問する出張申請受け付けや日曜日の申請・交付窓口の開設を行ってまいります。

年頭所感でも申し上げましたが、市長就任以来、まもなく1年が経過しようとしています。皆さまからの信頼と期待に応えるべく「粉骨砕身」力の限り市政発展に取り組んでまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願いたします。

市長 宮内康幸

## 八日市場を歩く

# 大火と復興

市長探訪 201

市内には大火に見舞われた集落が何カ所かあります。その中で最大なのは村全体の約7割、300軒ほどが焼失した1840（天保11）年の「八日市場村の大火」でしょう。

2月1日夜8時ごろ田町から出火、田町坂下に類焼し、おそらく強い西風にあおられたのでしよう。本町、横町、天王宮

（八重垣神社）や見徳寺門前（万町）なども焼失。町中商家の土蔵40ほど焼けた「誠に近年めずらしい大火災なり」と記録にあります。

大火から数年たっても「焼け出された村人は住む家も無く困り果てた」状況を村の支配者に訴えています。その一方で当時の八日市場村は1804（文化元）年の記録で、



梁に書かれた文字

屋号から商家とみられるものが50軒余りあり、取引のある近隣の商家などからの見舞いなどもあってか早期に再建できたものもありました。昨年末に閉店した多田屋の建物は何度かの改装を経ています。骨組みは大火後約1年半で上棟しました。写真に見られるように「棟上げ天長地久大

吉」と力強い文字で墨書きされた梁には、1841（天保12）年9月上棟とあります。

現在でも中央地区の家並みに残る土蔵などは同様に大火後、時を経ずして建てられたのでしょうか。それから20年後の1863（文久3）年、九十九里地方を舞台に140人ほどの集団が「世直し」を掲げ、地域の裕福な商家や農家を襲った「真忠組騒動」や同様に豪商が狙われた1866（慶応2）年の八日市場村の「打ちこわし」、1868（明治元）年の水戸藩天狗党の乱暴狼藉などの被害からも復興しました。

商店街を中心とした八日市場村は、明治10年代には人口の多さで県下11位の「名邑」にも上げられ、大正時代の「初市の売出しのにぎわい」なども広く知られていました。

（市文化財審議会委員・

依知川雅一）

関秘書課広報聴班

☎73・0080

# 文芸コーナー

## 短歌

依知川雅一 推薦

冬の日に白い椿が咲き初めし

小さな花つけ健気に耐えをり

古谷由美子

雑草をごみの袋に入れしの子

心残りな可憐な小花

鈴木 和子

冬の朝カーテン越しに陽が差すも

こたつにもぐり時を追いやる

大木 洋一

冬深しミモザの蕾ふくらみて

新しい春の訪れ近き

内藤喜代美

ひと際に皇帝ダリア目立つのは

名前はやはり体を表す

小川 一夫

部屋中の何処もかしこも寒々し

手放しがたき綿入れ半纏はんたん

高橋百合子

歳末のイルミネーション飾りつけ

近所の子らのうれしい笑顔

林 暁男

川口城司 推薦

元旦の空の明るみ陽の出でて

九十五歳のわれを照らす

小川 知至

新米を満載したるトラックは

角曲る時ゆるりと傾く

伊橋 良子

## 俳句

椿 和枝 推薦

寒鼻今より生くる子のありて

一族は福耳多し忘年会

椎名 晴江

引退の加山雄三年暮るる

初御空群青の色深くして

鈴木 志子

紺青の正月の川合流す

槽田の黄に染まりたる夕まぐれ

佐々木ゆき子

挨拶の折目正しき松の内

数え日や卒寿の先も前向きに

光瀬甲江子

彼の人のものそのままに年明け

鬼は外大トラパパが締め出され

大川 宣子

鬼さんや外に出てくれ福入れる

撒く人も撒かれる人も高齢者

安藤 建子

鬼の面パパを追っかけ子がはしゃぐ

鬼は外我が家の鬼に豆投げる

岩井 やす

春よ来い寒さよ去れと豆を撒く

節分に鬼が立ち寄る家となる

江波戸京子

なぜ勝てぬこぼす貴方の胸に聞け

感謝込め一人一億お年玉

鶴澤 澄子

国葬のお方に閻魔の何宣らす

渡部すい子

なぜ勝てぬこぼす貴方の胸に聞け

鈴木千恵子

## 川柳

勝又康之 推薦

鬼は外大トラパパが締め出され

鬼さんや外に出てくれ福入れる

石田 健

撒く人も撒かれる人も高齢者

鬼の面パパを追っかけ子がはしゃぐ

伊藤 定子

鬼は外我が家の鬼に豆投げる

春よ来い寒さよ去れと豆を撒く

石田 津

節分に鬼が立ち寄る家となる

なぜ勝てぬこぼす貴方の胸に聞け

佐藤 三久

感謝込め一人一億お年玉

石橋 春歩

国葬のお方に閻魔の何宣らす

石田 津

## 力作募集中

宛先：匝瑳市秘書課広報広聴班 〒2289-2198 匝瑳市八日市場ハ793番地2  
TEL 073-0080 FAX 72-1114

## 隊員ながおの そらさ発見発信

No.02

地域おこし協力隊員、長尾将徳さんがSNSで発信した匝瑳市体験をピックアップしてお知らせします。

### 豊和コミュニティセンターで行われた「こども教室」に参加しました。

12月26日に豊和コミュニティセンターで行われた「こども教室」に参加しました。教育には関心があり、将来世代への貢献のために保育士免許の学習もしています。当日は、昨夏移住前に会った子どもたちとの再会に感激。先生からは、文科省下の「放課後子ども教室」と、厚労省下の「放課後児童クラブ」があることや、匝瑳市では「サタデースクール」もあることなど、教育の手厚さを教えていただきました。



1 帰りの会の様子  
2 なぜかあだ名が“おっかっか”に



## SNSで 情報発信



隊員としての活動をSNSで発信しています。

友だち登録、フォロー、いいね！  
よろしくお願いいたします。

### LINE

▶友だち登録はこちらから



### Twitter

▶ツイッターアカウントはこちらから



### Instagram

▶インスタグラムのアカウントはこちらから

